

2025 平和行動 i n 広島を終えて

ジー×4、ミーン×4。

80年前のあの日も蝉時雨と照り付ける日差しは今も昔も変わらないのだろうか。

8月4日～8月6日の日程で2025 平和行動 i n 広島に参加させて頂きました。

初日、広島駅に新幹線で到着したのだが、前日全面開通した路面電車とバス、JRの電車、新幹線と四つが乗り入れする巨大な駅の構内に圧倒されました。ここが80年前は、とても悲惨な焼け野原と化した地とは想像がつかなかった。

2日目、まず広島平和記念資料館と広島平和記念公園を訪れた。

資料館は一度見たことはあったが、親になって改めて見て、また考えさせられた。

資料館の良いところは、被爆の悲惨さだけでなく、広島県民一丸となって復興に向かっている姿、平和運動を展示しているブースに人間の強さを感じた。そして被爆者体験のお話を個人で視聴できるブースでは思わず見入ってしまいました。その後、被爆路面電車乗車学習会に参加し、当時実際運行し被爆した車両に乗車させて頂き、歴史の生き証人として、今もなお、現役で団体の平和学習会の車両に使用したり、週末は一般車両としても活躍している車両で、連合広島の組合員さんにガイド頂きながら学習会を終えた。その後、連合2025 平和ヒロシマ集会に参加。日本のみならず、各国の労働団体が参加し、多数の働く仲間が終結した。

そして被爆者体験証言を切明千枝子さんに講演していただいた。

「最近、高齢で物忘れも始まっていますが、それでもあの当時の記憶だけは決して忘れることはない」とおっしゃられておられました。千枝子自身も被爆して怪我を負われているのに、同僚・先輩・後輩・恩師など、大した医療道具もないまま看護したり、亡くなった仲間を直接グラウンドに積み上げ、火葬したりしたそうです。決して軽々しく気持ちがわかるなんて言えません。そして、「今はこの復興した広島の下には沢山の人が眠っていることを忘れないでほしい」と訴えられていました。

最後に会場で、参加者と合唱した平和の歌『青い空は』前奏が流れると、小学校の時に習った曲で、よく合唱していた事を思い返した。当時はわからなかった『燃える～八月の朝～影まで燃え尽きた～』のフレーズは資料館で見た人影の石を思い出し、本当に核の脅威を例えていたのだと気づいた。

最終日、6日当日は広島市立大学構内にある平和の鐘打鐘式に参加し、8時15分に黙祷。平和の鐘を鳴らし、平和を祈った。

この2泊3日の平和行動で感じたことは、被爆者の高齢化による語り部の減少に対応し、語り継ぐ戦争の実相を若い世代に伝承し、核兵器廃絶と恒久平和への活動を継続していかなければならない。と強く思いました。

最後にこの2泊3日、アテンドしてくださった連合広島の太田垣さんをはじめとして連合広島集会運営関係者の皆様、誠にありがとうございました。これからも平和行動！共に頑張りましょう！

大東壱岐対馬地協 次川久也



長崎平和の鐘打鐘式



連合・原爆死没者慰霊式代表献花の様子



かけはし

連合長崎大東・杵岐・対馬地協
大村市西三城町9-1 TEL0957-48-6045
発行責任者: 川本良美
2025年11月4日 第40号

2025年度長崎県最低賃金

1031円(78円引き上げ)で結審!

※ 発効日(法定) 2025年12月1日

最低賃金は国が法に基づいて定める賃金の最低額です。

2025年度長崎県最低賃金審議会は、労働者側と使用者側の激しい議論が交わされた。審議会で労働者側は84円の引き上げ主張に対し、使用者側は34円を主張。数度の専門部会(金額審議)で連合方針を強く主張し、最終的には78円の引き上げに公益、労側賛成、使用者側退席で結審となった。本県の最低賃金交渉は、目安であった64円を14円上回る78円引き上げで、時間額1031円となった。今回の改定で長崎県内の労働者35.8%に影響する。その人数は68,048人と影響は大きい。最低賃金審議会での労働者側意見は連合長崎役員が必死に交渉して結果を出しています。

アジア・アフリカ支援米の取り組み報告

【対馬ブロック稲刈り報告】

対馬ブロックでは10月26日(日)アジア・アフリカ支援米の取り組みで稲刈りを実施しました。参加者は大人22名・子ども14名、合計36名で一生懸命に稲刈りをしていただきました。収穫したお米は対馬市社会福祉協議会を通じて一人親家庭にも配布していただいています。



連合長崎大東・杵岐・対馬地協 第15回定期総会

- ◆ 日時 2025年11月15日(土) 15時開催
- ◆ 場所 大村市勤労者センター 2階講堂
- ◆ 単組代議員の皆様の参加をよろしくお願いします

第15回定期総会議案は2025年度活動報告・会計報告・2026年度活動方針に加え、第3号議案で連合長崎地域協議会再編・統合方針(案)を提起します。
2026年7月より、現在の5地協は4地協に再編・統合されることになります。
議案書は事前に郵送配布しますので単組代議員の皆様はご一読頂き定期総会にご出席を
よろしくお願いします。